

信頼性が高く効率の良い自動計測プログラムを開発されたい方向け

Visual Basic.net による測定器制御 － VISA COMライブラリ編 －

コース型番 クラスルーム：H7240X-100／お客様サイト：H7215X-100

期間 1日 実習用PC、及び、測定器は受講者1人に1台

【概要】

測定器／計測器をPCと接続し、制御プログラムを開発することで、いわゆる自動計測システムを開発することが可能です。開発する自動計測システムを、信頼性が高く、効率の良いものにするには、測定器制御の知識と測定器制御で使用するライブラリの知識が必要です。

このコースでは、業界標準の測定器制御ライブラリであるVISA COMライブラリをVisual Basic.netから呼び出す方法と、測定器制御の基本的なポイントを説明します。これにより、信頼性が高く、効率の良い測定器の制御プログラム開発を可能にします。

【コースの特長】

- － 測定器制御プログラムに特有のノウハウを習得できます。
- － VISA COMライブラリの使い方を習得できます。

実習ではデジタル・マルチメータ(34410A又は同等品)を制御するプログラムを、Visual Basic.netで作成します。

【対象者】

- － 自動計測プログラムを作成されたい方
- － 測定器制御のノウハウを学習されたい方

【前提知識】

Windows, Visual Basic.net の基本操作ができる事

【コースフォーマット】

講義、デモ 50％／実習 50％

【コース受講後の到達点】

Visual Basic.netとVISA COMライブラリを使用して、信頼性の高く、かつ効率の良い測定器制御プログラムの開発が可能になります。

【お申込み・スケジュール等の最新情報】

以下のWEBサイトでスケジュール等の最新情報をご覧ください。お申込みは、タイトルの横にある“形態”の項目をクリックして下さい。

<http://www.keysight.co.jp/find/training>

【コース内容】

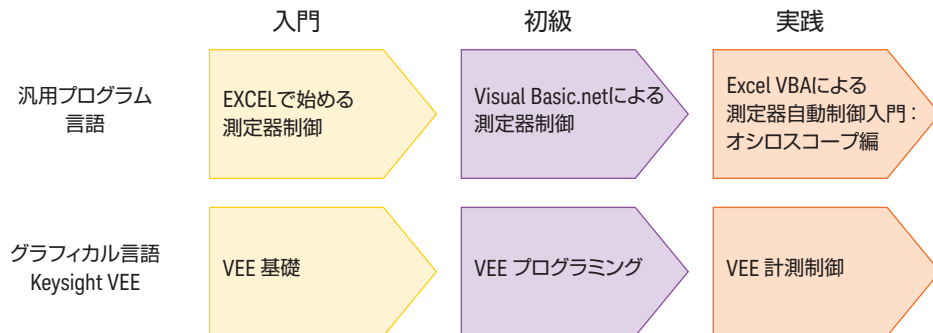
- － Keysight IO Libraries Suiteの紹介
(測定器をPCをつなぐライブラリ／ツール)
- － VISA COMライブラリ使用法
- － Visual Basic.netによるデジタル・マルチメータ制御
- － 測定器制御のポイント
 - － 測定器のステータス確認
 - － 測定器制御のエラー処理
 - － 測定のパフォーマンス改善
- － Visual Basic 測定器制御 ヒント集

【ご注意】

クラスルーム最小開催人数：申込者数が5人に達しない場合には、中止になる場合がございます。

キーサイトの自動制御トレーニング・コース

キーサイト・テクノロジーでは、Visual Basicや、Microsoft Excel(Visual Basic for Applications, VBA)を用いて、初めて測定器を自動制御する入門コースや、より簡単に、より短時間で、測定器向けの自動制御プログラムを作成できるグラフィカル言語Keysight VEEを用いたコース、測定器として代表的なオシロスコープを、適切に制御するノウハウコースまで、段階に応じた自動制御に関するトレーニング・コースを揃え、皆様の自動制御化をサポート致します。

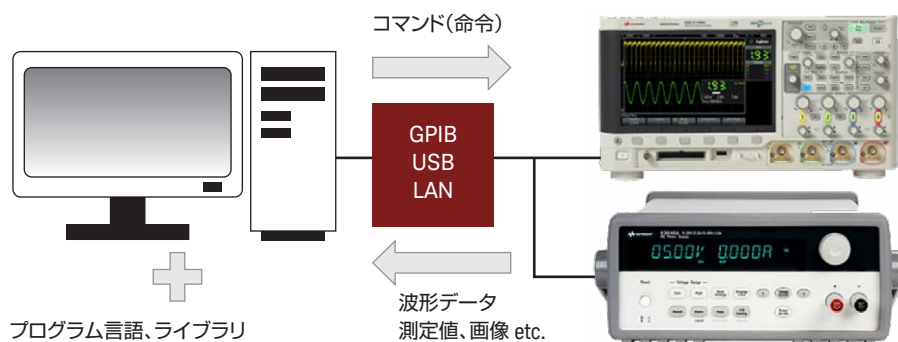


何故、今、「測定器の自動制御化」が熱いのか？

測定への工数削減、効率化は急務になっています。計測器の自動制御化は、測定時間の短縮、後処理の削減などに寄与し、測定に対する劇的な効率化を図る事ができます。また、同じアルゴリズムで測定できるため、誰が測定しても、値の高い再現性を実現できることもメリットです。

加えて、昨今進んでいる測定器の制御インターフェース標準化や、プログラム言語の低価格化&容易化など、自動制御化に対する敷居が、金銭的にも技術的にもかなり低くなり、導入が加速しています。

キーサイト・テクノロジーでは、自動制御化を、ハードの面では、計測器インターフェースの標準化やライブラリの提供を、ソフトの面では、トレーニングやサポートの提供を通し、全面的にバックアップ。お客様が安心して、自動制御化できる環境を整えています。自動制御化の際には、計測お客様窓口まで、ご相談下さい。



キーサイト・テクノロジー合同会社

本社 〒192-8550 東京都八王子市高倉町9-1

計測お客様窓口

受付時間 9:00-18:00 (土・日・祭日を除く)

TEL ☎ 0120-421-345 (042-656-7832)

FAX ☎ 0120-421-678 (042-656-7840)

Email contact_japan@keysight.com

ホームページ www.keysight.co.jp

記載事項は変更になる場合があります。
ご発注の際はご確認ください。